

第1回難病・慢性疾患全国フォーラム「団体紹介」

| |
|---|
| 団体名 社会福祉法人はばたき福祉事業団 |
| 対象疾患（支援団体の場合は、対象地域や参加団体数など）： HIV、血友病、C型肝炎 |
| 病気または団体の説明：（全角120字以内） 薬害HIV感染被害者の救済事業を行う団体として1997年設立。2006年に厚生労働省認可の社会福祉法人となり、以後身体障害者手帳を取得しているHIV感染者、血友病患者の相談事業も行っている。 |
| 活動目的・内容：（全角500字以内） 東京HIV訴訟和解成立後、薬害エイズ被害者の救済事業を被害者自らが推進していくことを目的に1997年設立されました。以来、被害者の原状回復医療、患者参加型医療の実現、薬害再発の防止、遺族の心の被害回復などに取り組んできました。そして2006年にはばたき福祉事業団は、被害者のおよそ7割が30、40代であり、今後も彼らの恒久的救済を続ける必要性を確認し、身体障害者手帳を取得しているHIV感染者への相談事業も行う厚生労働大臣認可の社会福祉法人として新たな出発をしました。社会福祉法人化後は、差別偏見の解消を目指してHIV感染者の就労支援に取り組んでいます。また被害者から現出される健康情報や一般のHIV感染者の相談から受ける健康情報などを行政や医療・福祉に反映させ、患者がより良い療養生活を送れることを目指しています。 |
| メッセージ（フォーラムに向けて、私たちの願い……）：（全角500字以内） 現代は多様性の時代です。多様な人たちの中には、もちろん病気を持っている人も含まれます。病気を持っている人も社会を構成する多様な人たちの一員として、社会人として誇りを持って生きていけるように、社会生活ができるような施策が求められています。社会保障が国の基盤であることを再確認したいと思います。難病患者は、患者自身も日々の治療などたいへんなことが多くありますが、家族が一体となって患者を支えていくことが大切です。家族をサポートする医療者や地域社会、行政なども、その点への十分な支えとなる施策が常に必要とされます。難病や慢性疾患を持った人たちは、今後の長期療養の中で最新、最善の医療が国の責任で実施されていくように、皆でスクラムを組んでいきましょう。 |
| 連絡先： 東京都新宿区新小川町9-20 新小川町ビル5階 TEL03-5228-1200、E-mail:info@habataki.gr.jp |